

### 全業種

回答数347社

今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは1.4。若干悪化。

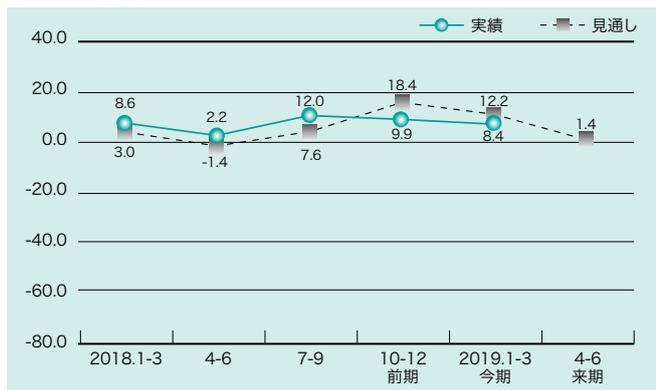
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは0.0。来期も僅かに悪化の見通し。

#### 業況D・Iの推移



#### 売上D・Iの推移



#### 収益D・Iの推移



#### D・I判断指数

	2017年		2018年			2019年		来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
業況	▲ 5.2	▲ 3.6	3.3	▲ 3.1	5.0	5.4	1.4	0.0
売上	0.5	1.9	8.6	2.2	12.0	9.9	8.4	1.4
収益	▲ 7.1	▲ 6.6	▲ 2.5	▲ 1.1	6.1	▲ 2.0	2.0	▲ 2.9
資金繰り	▲ 4.9	▲ 8.8	▲ 4.4	▲ 3.7	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 6.3	▲ 5.2
在庫	3.4	3.0	▲ 0.9	1.5	▲ 6.1	1.3	▲ 1.6	▲ 1.3
設備	▲ 8.9	▲ 9.1	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 13.5	▲ 12.2	▲ 11.5	▲ 10.6
人手	▲ 37.7	▲ 43.3	▲ 41.6	▲ 40.4	▲ 46.8	▲ 43.1	▲ 44.4	▲ 43.5

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

#### へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

##### 調査概要

- 調査実施時期 2019年3月1日~7日
- 調査対象企業 347社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

##### 業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設不動産業	その他	合計
企業数(社)	131	34	73	24	83	2	347
構成比(%)	37.8%	9.8%	21.0%	6.9%	23.9%	0.6%	100.0%

**製造業**  
回答数131社

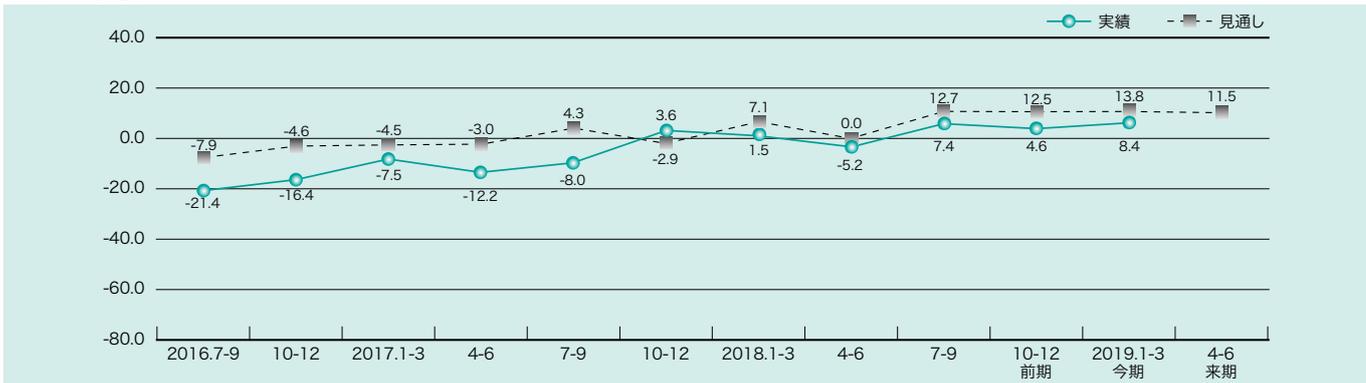
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは8.4。前期より若干改善。

来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは11.5。来期も改善の見通し。

業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移

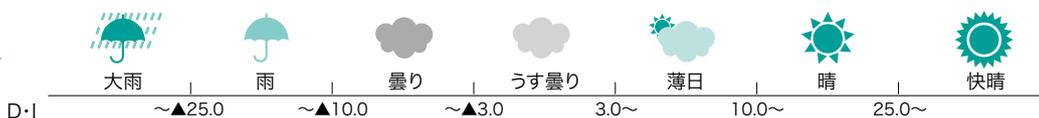


D・I判断指数

	2017年 7-9月	10-12月	2018年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	4-6月
業況	▲8.0 	3.6 	1.5 	▲5.2 	7.4 	4.6 	8.4 	11.5 
売上	2.2	9.3	19.1	9.0	19.1	14.5	20.6	16.0
収益	▲10.1	▲3.6	▲2.9	▲2.2	14.0	▲8.4	9.2	4.6
資金繰り	▲6.5	▲7.1	▲7.4	▲10.4	▲0.7	▲9.2	▲9.2	▲2.3
在庫	4.3	5.8	▲0.7	1.5	▲3.7	2.3	▲1.5	▲0.8
設備	▲10.9	▲8.6	▲9.6	▲11.2	▲19.1	▲16.9	▲13.1	▲15.4
人手	▲41.3	▲47.1	▲48.5	▲45.5	▲53.7	▲44.6	▲43.5	▲47.3

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

天気図の見方



<D・Iとは>

D・Iとは業況(業界の景気)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。

D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

**卸売業**  
回答数34社

今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは5.9。前期より大幅に改善。

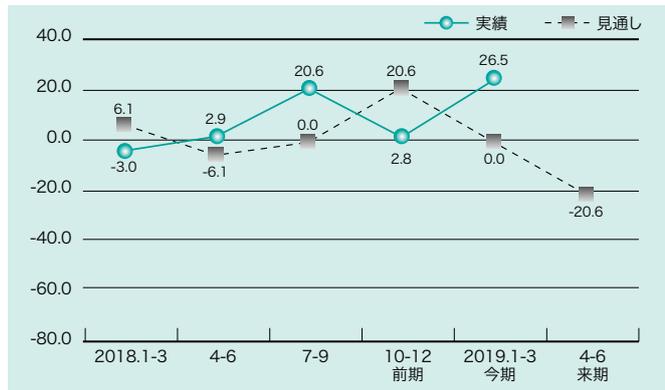
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲5.9。来期は悪化の見通し。

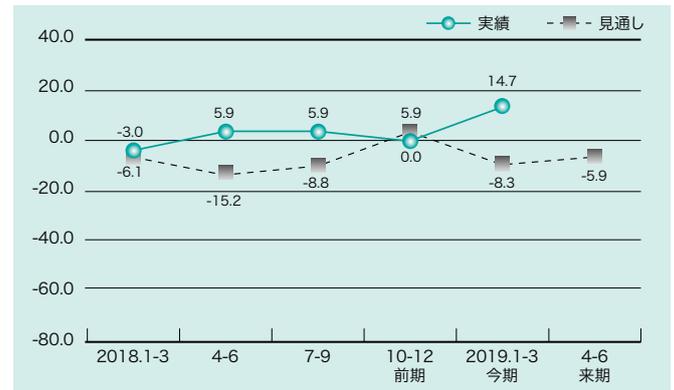
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2017年		2018年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	4-6月
業況	▲11.4 	▲3.0 	0.0 	▲2.9 	0.0 	▲8.3 	5.9 	▲5.9 
売上	0.0	▲3.0	▲3.0	2.9	20.6	2.8	26.5	▲20.6
収益	▲8.6	▲9.1	▲3.0	5.9	5.9	0.0	14.7	▲5.9
資金繰り	▲8.6	▲15.2	0.0	0.0	▲11.8	2.8	0.0	▲8.8
在庫	2.9	6.3	▲3.1	2.9	0.0	▲2.8	5.9	2.9
設備	▲11.8	▲15.6	▲21.2	▲5.9	▲11.8	▲8.3	▲9.1	0.0
人手	▲37.1	▲36.4	▲30.3	▲35.3	▲32.4	▲38.9	▲47.1	▲47.1

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

**小売業**  
回答数73社

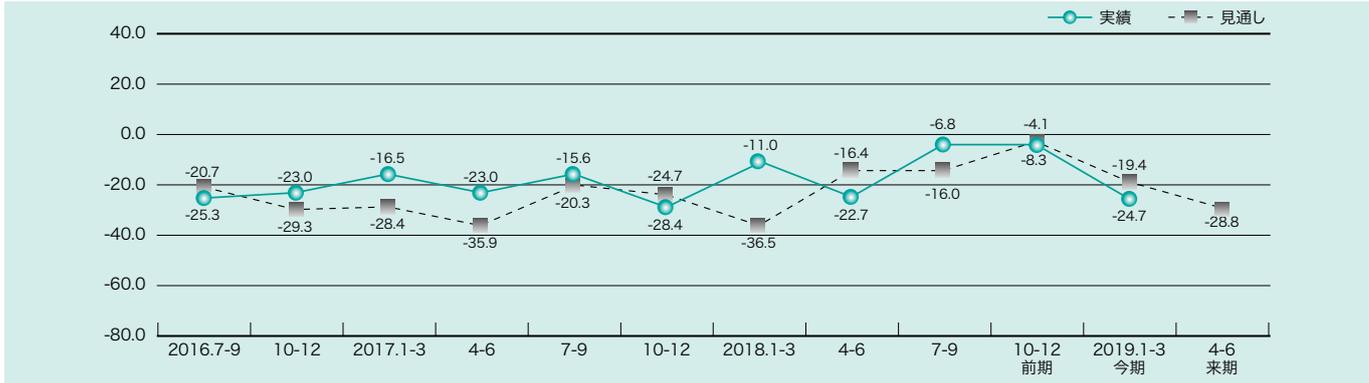
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは▲24.7。前期より大幅に悪化。

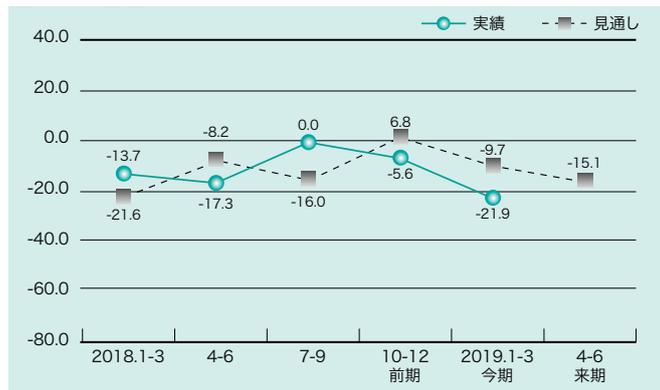
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲28.8。来期も悪化の見通し。

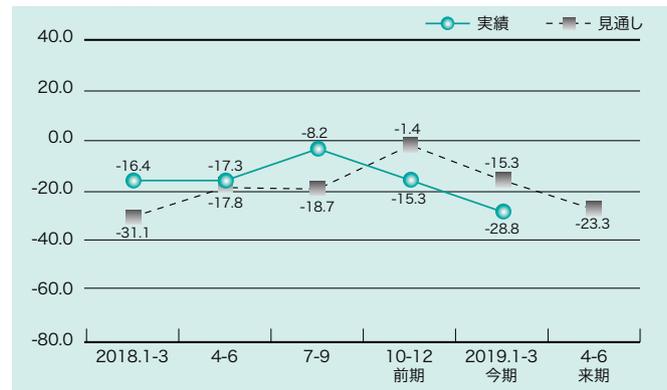
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2017年		2018年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	4-6月
業況	▲ 15.6 	▲ 28.4 	▲ 11.0 	▲ 22.7 	▲ 6.8 	▲ 8.3 	▲ 24.7 	▲ 28.8 
売上	▲ 1.3	▲ 9.5	▲ 13.7	▲ 17.3	0.0	▲ 5.6	▲ 21.9	▲ 15.1
収益	▲ 14.3	▲ 16.2	▲ 16.4	▲ 17.3	▲ 8.2	▲ 15.3	▲ 28.8	▲ 23.3
資金繰り	▲ 7.8	▲ 27.0	▲ 16.4	▲ 8.0	▲ 6.9	▲ 9.7	▲ 21.9	▲ 13.7
在庫	13.0	14.9	9.6	12.0	0.0	8.3	6.8	1.4
設備	▲ 7.8	▲ 10.8	▲ 9.6	▲ 9.3	▲ 9.6	▲ 4.2	▲ 6.8	▲ 8.2
人手	▲ 24.7	▲ 27.0	▲ 28.8	▲ 22.7	▲ 35.6	▲ 29.2	▲ 38.4	▲ 37.0

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

**サービス業**  
回答数24社

今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは▲8.3。前期より悪化。

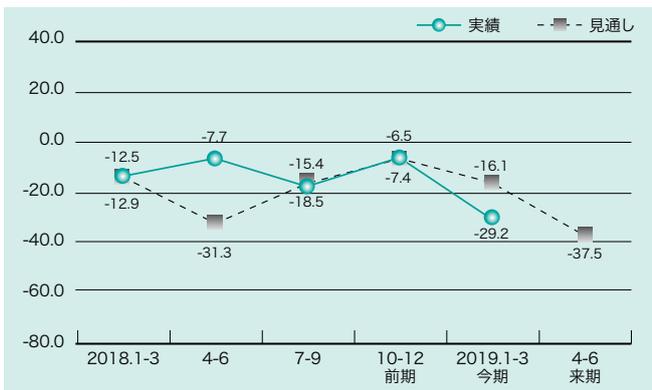
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは▲25.0。来期は大幅に悪化の見通し。

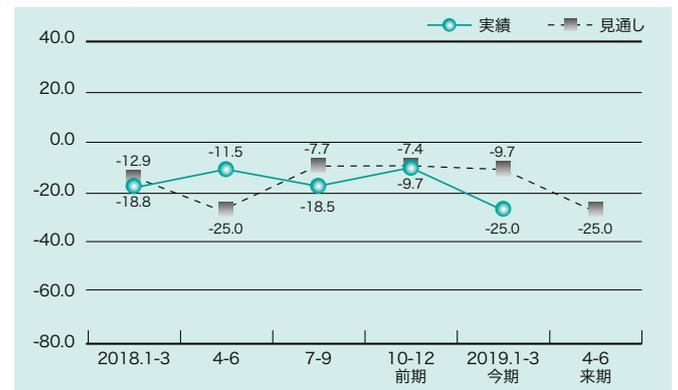
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2017年		2018年		前期実績		今期実績	来期見通し
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	4-6月
業況	▲ 6.9 	▲ 19.4 	▲ 15.6 	▲ 3.8 	▲ 14.8 	▲ 3.2 	▲ 8.3 	▲ 25.0 
売上	▲ 17.2	▲ 19.4	▲ 12.5	▲ 7.7	▲ 18.5	▲ 6.5	▲ 29.2	▲ 37.5
収益	▲ 13.8	▲ 22.6	▲ 18.8	▲ 11.5	▲ 18.5	▲ 9.7	▲ 25.0	▲ 25.0
資金繰り	▲ 3.4	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 3.8	▲ 3.7	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 20.8
設備	▲ 7.1	▲ 9.7	▲ 6.3	0.0	▲ 7.4	▲ 33.3	▲ 20.8	▲ 20.8
人手	▲ 46.4	▲ 61.3	▲ 50.0	▲ 57.7	▲ 66.7	▲ 54.8	▲ 45.8	▲ 37.5

(注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

## 建設・不動産業 回答数83社

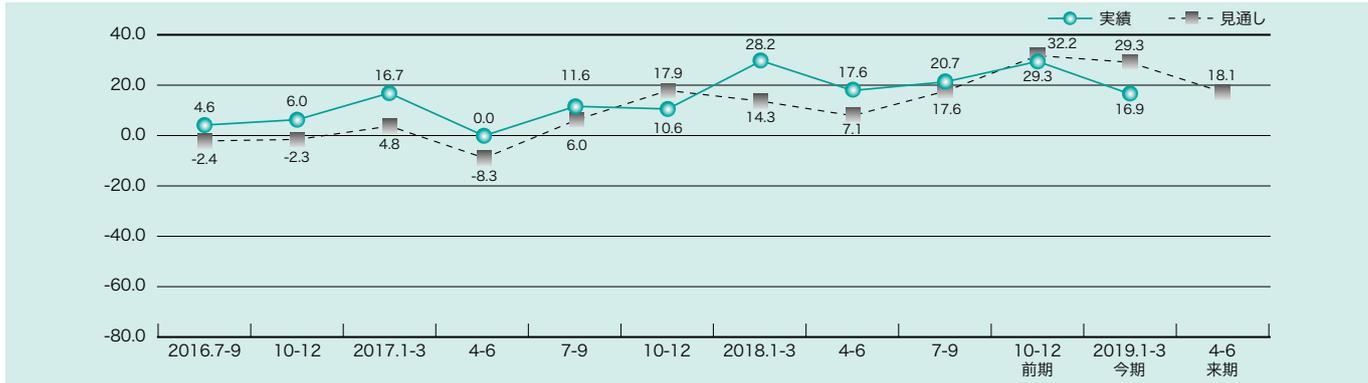
今期の実績(1-3月期)

業況D・Iは16.9。前期より悪化。

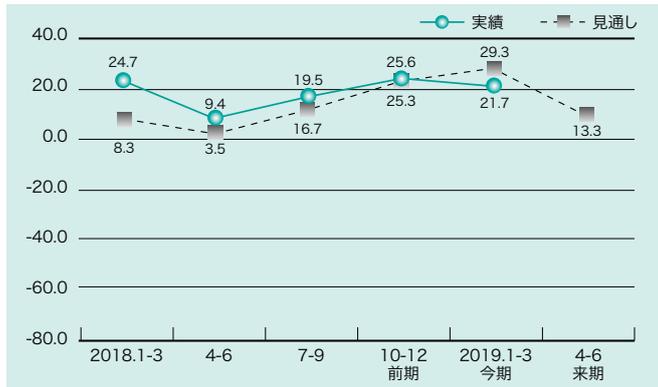
来期の見通し(4-6月期)

業況D・Iは18.1。来期は横這いの見通し。

### 業況D・Iの推移



### 売上D・Iの推移



### 収益D・Iの推移



### D・I判断指数

	2017年		2018年			2019年		
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
業況	11.6	10.6	28.2	17.6	20.7	29.3	16.9	18.1
売上	4.7	8.2	24.7	9.4	19.5	25.6	21.7	13.3
収益	5.8	2.4	17.6	15.3	16.1	22.0	22.9	10.8
資金繰り	1.2	10.6	11.8	9.4	▲1.2	6.2	14.5	6.0
在庫	▲6.0	▲12.0	▲8.4	▲9.6	▲15.1	▲5.0	▲11.1	▲6.2
設備	▲6.3	▲4.8	▲11.3	▲4.9	▲9.8	▲3.5	▲11.9	▲5.1
人手	▲40.7	▲47.1	▲41.2	▲43.5	▲43.7	▲48.8	▲49.4	▲43.4

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。